



日本グランプリシリーズ  
JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES



## 日本グランプリシリーズ第2戦 出雲大会 グレード2 吉岡隆徳記念 第78回出雲陸上競技大会開催要項

- 主催 一財) 島根陸上競技協会 出雲市
- 主管 出雲市陸上競技協会
- 後援 公財) 日本陸上競技連盟 出雲市教育委員会 山陰中央新報社  
TSKさんいん中央テレビ 出雲ケーブルビジョン
- 特別協賛 (株) 出雲村田製作所
- 協賛 今岡工業(株) (株)中筋組 サン電子工業(株) 長谷川体育施設(株) 福間商事(株)
- 期日 2024年4月13日(土) 午前8時30分 競技開始予定  
4月14日(日) 午前8時45分 競技開始予定
- 場所 島根県立浜山公園陸上競技場
- 競技種目 \*一般・高校・中学校のトラック競技の内、100m、400m、4×100mRについては、1日目(13日(土))に予選を行う予定であるが、変更する場合もある。  
グランプリ種目のみがWRk対象、カテゴリーEとなる。  
◆は、1日目に決勝がある種目

グランプリ	一般・高校		中学校		小学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
男子 GP YOSHIOKA スプリント 100m	100m	100m	2年 100m	2年 100m	4年 100m	4年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 100m	400m	◆ 800m	3年 100m	3年 100m	5年 100m	5年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 200m	◆ 1500m	◆ 3000m	全 400m	◆全 800m	6年 100m	6年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 300m	5000m	◆ 100mH	◆全 1500m	全 1500m	全 1000m	全 600m
GP YOSHIOKA スプリント 400m	◆ 110mH	4×100mR	全 3000m	◆全 100mH	全 走幅跳	全 走幅跳
	4×100mR	◆ 走高跳	◆全 110mH	全 4×100mR		
	◆ 4×400mR	◆ 棒高跳	全 走高跳	◆全 走高跳		
	◆ 走高跳	◆ 走幅跳	全 棒高跳	◆全 走幅跳		
	◆ 棒高跳	◆ 砲丸投	全 走幅跳	全 砲丸投		
女子	◆ 走幅跳	◆ 円盤投	全 砲丸投			
GP YOSHIOKA スプリント 100m	◆高 砲丸投	◆ やり投				
GP YOSHIOKA スプリント 200m	◆一 砲丸投					
GP YOSHIOKA スプリント 400m	◆高 円盤投					
	◆一 円盤投					
	◆ やり投					
			※男女全4×100mRは、YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップ として行う		※男女混合4×100mRは、 YOSHIOKA リレーチャン ピオンズカップとして 行う	

- 参加資格 2024年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。(小学生を除く)  
YOSHIOKA スプリントについては、YOSHIOKA スプリント要項にある標準記録を突破している者。(別途申込)  
全ての種目で、島根県以外の競技者の参加を認める。
- 出場制限 1) 1人2種目以内(ただし、リレーは除く)  
2) 小学生は1校1種目3名以内、陸上クラブも1種目3名以内とする。  
中学生は1校1種目3名以内とする。  
小中学生がクラブチームで個人種目に出場する場合は、必ず申込ファイルの小・中学生所属シートに所属学校名を記入すること。同一所属学校名からの参加が3名以内であれば、同一クラブから1種目4名以上の参加を認める。

高校、大学、高専は1校4名以内とする。ただし、一般男子1500m、5000m、一般女子3000m、高校生の投てき種目は無制限とする。

- 3) リレーは全て1校・クラブチーム又は加盟団体（登録団体）単位とし、単位毎に1チームとする。
- 4) 小学生の男女混合リレーについては、学校単位とクラブ単位を同一レースとする。男女各2名でオーダーを編成する。走順は自由とする。

11 申込方法 1) 「(一財) 島根陸上競技協会」のウェブサイト (<https://www.shimariiku.jp>) を開き、大会要項の項目を選択、『出雲陸上申込』(Excel形式) をダウンロードする。

※ (一財) 島根陸上競技協会でも検索も可能。

2) E-mail での申し込み

『出雲陸上申込』のファイル名は学校・登録団体名で保存する。(例 ○○中学校 ○○小学校)

※メール送信後、24時間が経過しても申込ファイル受理の返信がない場合、右記の問合せ先まで連絡してください。

問合せ先 出雲市陸上競技協会 大会事務局 奥井 克己 090-3881-0204
---

12 申込先および申込期限

◎YOSHIOKA スプリント以外の種目

小学校 E-mail [iiguni@h8.dion.ne.jp](mailto:iiguni@h8.dion.ne.jp) 担当 飯國 秀忠

中学校 E-mail [jaafshimane32jh@gmail.com](mailto:jaafshimane32jh@gmail.com) 担当 奥井 克己

高校一般 E-mail [gpizumoippan2024@gmail.com](mailto:gpizumoippan2024@gmail.com) 担当 渡部 俊

申込期限 2024年3月27日(水) 17時00分

◎YOSHIOKA スプリント(100m、200m、300m、400m)

申込期限 2024年3月25日(月) 23時59分(別要項参照)

13 参加料

一般、大学、高校は個人種目、1種目毎に1500円とし、リレーについては1チーム2000円とする。

中学生は個人種目、リレー種目とも1種目毎に1000円とする。

小学生は個人種目、1種目毎に500円とし、リレーについては1チーム1000円とする。

振込先 一般種目 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所  
口座番号 (普通) 3623261  
名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章

GP 種目 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所  
口座番号 (普通) 3623274  
名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章

※一般種目とGP種目(YOSHIOKA スプリント)の振込口座は異なりますのでご注意ください。

振込期間 2月20日(火)～4月5日(金)

現金書留、及び当日の持参は認めない。期限までの振込が確認できない場合、大会準備に支障をきたすため、必ず期限内に振込を完了すること。

※なお、振込人名は、競技者名または登録団体名が分かるようにしてください。

また、振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

14 表彰

各種目1位～3位までを表彰する。また、優勝者にはメダルを授与する。

YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップの優勝チームに楯を授与する。

GP 種目については別途要項を参照。

## 15 競技者並びに監督に対する注意事項

- 1) 競技は2024年度日本陸上競技連盟の競技規則及び日本陸連広告規程を適用する。  
グランプリ種目は世界陸連競技規則及び国内広告規程を適用する。
- 2) 競技用靴に関する規定について **(小学生には適用しない。)**
  - (1) 靴底の厚さは、フィールド種目：最大20mm、800m未満のトラック種目：最大20mm、800m以上のトラック種目：最大25mmとする。
  - (2) 競技者はWA承認シューズリストのシューズを着用していることを前提とし、招集所や競技者受付などでの競技者全員のシューズチェックは行わない。ただし、審判長の権限により、いつでもシューズチェックをすることができる。その場合、競技者はその指示に従わなければならない。
  - (3) 明らかに規定違反のシューズや疑義のあるシューズは、チェックや回収の対象になることがある。万が一レース後に違反が認められた場合には、失格となり記録が取り消される場合がある。
- 3) アスリートビブスは、ユニフォームの胸背部に縫い付けるか、安全ピンで付けること。  
ただし、跳躍種目については、胸部または背部のどちらか一方でもよい。
  - (1) 一般・大学・高校のナンバーは2024年度の登録ナンバーを、同じく中学校は中体連制定の各中学校のナンバーを使用するので、申込書の登録ナンバーの欄に記入すること。従って、アスリートビブスは各自で用意すること。
  - (2) 小学生のアスリートビブスは主催者が用意する。従って、申込書の登録ナンバーは空欄にすること。
- 4) 全天候競技場であるため、スパイクピンは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投げの競技は12mm以下とする。
- 5) スタートについては、不正スタート1回で失格とする。ただし、小学生については、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- 6) 走高跳、棒高跳の最初のバーの高さは下記の通りとする。

走高跳		一般	中学校	棒高跳		一般	中学校
	男子	1m60	1m35		男子	3m00	2m20
	女子	1m25	1m15		女子	2m00	
- 7) 4月13日(土)8時20分より開会宣言を行う。
- 8) 競技中の事故または傷病については、応急処置のみ行う。
- 9) 自己都合による申込後のキャンセルは受け付けない。
- 10) 大会が中止になった場合に限り、参加料(振込手数料を差し引いた金額)を返金する。それ以外参加料はいかなる理由にかかわらず返金しない。
- 11) ユニフォーム広告規程の詳細はこちら <https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>

## 16 その他

- 1) 個人情報の取り扱いについて  
主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。  
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 2) 肖像利用について  
大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。  
  
以下は、YOSHIOKA スプリント出場者のみに適用する。
- 3) ドーピングコントロールについて
  - (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること)。また、上記の規則

および規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

- (2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 上記（3）にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (<https://www.realchampion.jp>) などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) TUE 申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。